

## 不知火商店製品 注意事項

### ■ 警告

1. 工具を使用する場合は十分注意すること。  
ニッパー、カッター等の刃物による怪我、ペンチ等で挟むことにより怪我、事故の恐れがあります。
2. 作業する際は必ずバッテリーを抜いてから行なうこと。  
バッテリーのショートによる火災・爆発の恐れがあります。
3. 小さなお子様のいる近くで作業を行わないこと。  
小さな部品の誤飲や工具に触れて怪我をする恐れがあります。
4. 接着剤のスプレー式硬化促進剤(プライマー)は火気や火花の近くでは発火、爆発の恐れがあるので使用しないこと。  
使用中または使用後は十分な換気を行なってください。
5. ハンダゴテは十分注意して使用すること。  
使用時のコテ先はかなり高温になるので火傷、火災に十分注意してください。
6. 作業中は保護メガネを着用し様々な飛散物から目を保護すること。  
ハンダ付け時の煙り、スプレー等の噴射は目に有害の恐れがあります。

### ■ 注意

1. 電子部品(基板)は精密機器です。取扱には十分に注意して下さい。
2. 基板に配線をハンダ付けした部分に強い力が加わると基板から剥がれるまたは、基板が破損する恐れがあります。  
(パターンが剥がれるなど)
3. スペーサー基板が付属している場合は必ず取り付けてください。  
ショートなどにより基板を破損する恐れがあります。
4. 被覆の破れた線は使用しないでください。ショートや基板の破損などの原因となります。(万が一被覆などを破ってしまった、穴を開けてしまった場合は収縮チューブ等で保護して下さい)
5. 金属粉や水が付着した状態で通電(バッテリーを接続)すると破損する恐れがあります。
6. 弊社(不知火商店)製品は電動ガンの内部が適正状態(通常に動く状態)で使用されることを前提に設計していません。
7. スイッチ類の部品は可動しない方向への耐久性が低いので組み込み時に破損させないように注意してください。  
(取扱説明書に記載)
8. ギア部分に飛散するオイル、粘性の非常に低いグリスは使用しないでください。またグリスを必要以上に大量に塗らないで下さい。カットオフスイッチの作動不良やトリガースイッチ部分にまで飛散した場合に作動不良の原因となる恐れがあります。(取扱説明書に記載)
9. 配線を間違えて一瞬でも逆接続すると破損する恐れがあります。
10. 過電流保護のためヒューズを必ず設置してください。
11. チャンバー内の弾抜き、バッテリー、マガジンを取り外し発射や作動ができない状態で保管すること。

■ 免責事項

12. 組み込みには電動ガンの分解、組み立ての十分な知識が必要です。
13. 組み込み、使用時、電動ガンの保管時に起きるすべての事故に関しましては弊社では責任を負いません。また、怪我・物損等に対し弊社は一切の責任を負いません。
14. 組み込みにハンダゴテを使用します。やけど・火事等には弊社は責任を負いません。
15. 組み込み後の加熱、暴走等での怪我・出火・火災等には弊社は責任を負いません。
16. 小さなお子様がいらっしゃる場所での作業は行なわないでください。誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
17. メカボックス内に配線を設置する際はギア等の駆動部に干渉しないように十分注意してください。被覆破れ、配線切れ等によるショート・破損等には弊社は責任を負いません。
18. 基板の改造は絶対にしないでください。(最悪の場合、火災・爆発の恐れがあります)
19. 製品の設定・仕様は予告なく変更される場合があります。

■ エアソフトガン各社様・弊社(不知火商店)製品を使用する為の注意事項

1. 付属している取扱説明書を読みご理解の上ご使用ください。  
エアソフトガン・カスタムパーツ(弊社製品含め)には多くの種類があり、それぞれに特性がございます。ご自身のエアソフトガンの性能や使い方をよく知ることが、トラブル防止につながります。
2. エアソフトガンを使用するときは、専用のフィールド、シューティングレンジなどをお願い致します。  
周囲の安全をよく確かめた上、公共のルールを守ってご使用してください。また、エアソフトガンが禁止されている場所では使用しないで下さい。
3. エアソフトガンを使用するときは、必ず保護具(エアソフトガン用のシューティングゴーグルまたはシューティンググラス)を着用し目を保護してください。  
発砲されたBB弾はどこに跳ね返るか予測できません。ご自身だけではなく、BB弾が届く恐れがあるエリア内全員が保護具の着用をご確認の上、ご使用ください。  
BB弾が眼に当たった場合、最悪失明の恐れがあります。
4. エアソフトガンを第三者の目に触れる場所への持ち運びのときは必ず、バッテリーを本体から抜き取り、銃口に保護キャップ等を装着してガンケースやバッグ等に入れて運ぶこと。  
エアソフトガンは実銃に似た形をしているため、周囲の人に誤解や恐怖心を持たれる場合があるので持ち運び際は、周囲へのご配慮ください。
5. エアソフトガンは責任を持って保管してください。  
エアソフトガンのマナーや使い方を知らない方、小さなお子様にはエアソフトガンを触らせないでください。  
保管する時も取扱説明書の内容に従って、小さなお子様などが悪戯できない安全な場所を選び保管して下さい。  
使用しない時は必ずバッテリーを本体から外し保管してください。  
また、処分する際は各市町村の廃棄物処理方法に従って下さい。

## ■ 安全管理は徹底遵守

1. 銃口の向きにはいつも注意しておきましょう。  
もし発射したBB弾で人や動物に怪我を負わせてしまったり、公共物や他の方の物を壊してしまうと、故意でなくとも罪になり罰せられる恐れがあります。  
例えば、隣の方の足元に銃口が向いていて、誤ってBB弾を発砲してしまった場合にトラブルになる恐れがあります。
2. いかなる時もBB弾が装填されている気持ちでいてください。  
マガジンが空でも、本体にBB弾が残っている可能性がございます。誤ってトリガーを引いてしまったり、落下のショックで暴発してしまうかもしれません。万が一に備えて、BB弾を発砲しても良い場合以外セクターはセーフティ位置にするなど、エアソフトガンを「発砲できない状態」にして下さい。
3. 銃口は絶対に覗かないで下さい。  
銃口を覗くのは大変危険です。BB弾が詰まってしまったり、故障などで作動なくなってしまった際、銃口から中を確認してしまうと、誤ってトリガーを引いてしまったり、何かの拍子にBB弾が飛び出す可能性がございます。例えゴーグルを着用時でも、銃口だけは絶対に覗かないでください。
4. 発砲する時以外はトリガーに指を掛けないでください。  
エアソフトガンを握際、引き金に指を掛けない様にして下さい。ご自身では気をつけていても、何かのはずみで引き金を引いてしまう恐れがあります。  
発砲する時以外は、引き金に指を掛けないで下さい。
5. 射撃許可エリア以外はセクターはセーフティ位置にして下さい。  
グリップから手を放す場合など、エアソフトガンを発砲許可エリア以外はセクターをセーフティ位置にして誤発砲などから自分や周囲に対する安全を確保しましょう。

**エアソフトガンの発射パワーは、法律で上限が決まっています。内部を改造してこの上限を超えてしまうと、銃刀法に違反したことになり、厳しい処罰を受けてしまいます。**

## ■ 傷害罪や器物損壊罪の事例

非常に残念なことではありますが、エアソフトガンを使い走っている自転車や車から人に向けて発砲したり、公園の公共物に傷をつけるといった悪質な事件が起きたことがあります。本人は悪戯や悪ふざけのつもりだったかもしれませんが、傷害罪や器物損壊罪になった人もいます。  
エアソフトガンで動物に向かって発砲して虐待する悪質な事件が起きたこともありました。  
愛護動物に向かって発砲して傷つけたり虐待した場合、動物の愛護及び管理に関する法律の「愛護動物をみだりに殺したり傷つけた者」に該当する可能性があります。

**エアソフトガンは楽しく遊ぶための道具です。双方に同意のない者や生き物または、物を傷つけるための道具ではありません。**

**楽しみ方は人によって違います。また、正式なルールが無い部分がございますが、それは「悪用してもいい」ということではありません。**

## ■ 安全に絶対はありません。

エアソフトガンは誤った使い方をしたら人に怪我をさせてしまう物と言う認識を持って頂けたら幸いです。

今後も誰もが楽しめるものであるように、一人一人がルールとマナーを守って楽しんで行けたらと弊社(不知火商店)は思っております。